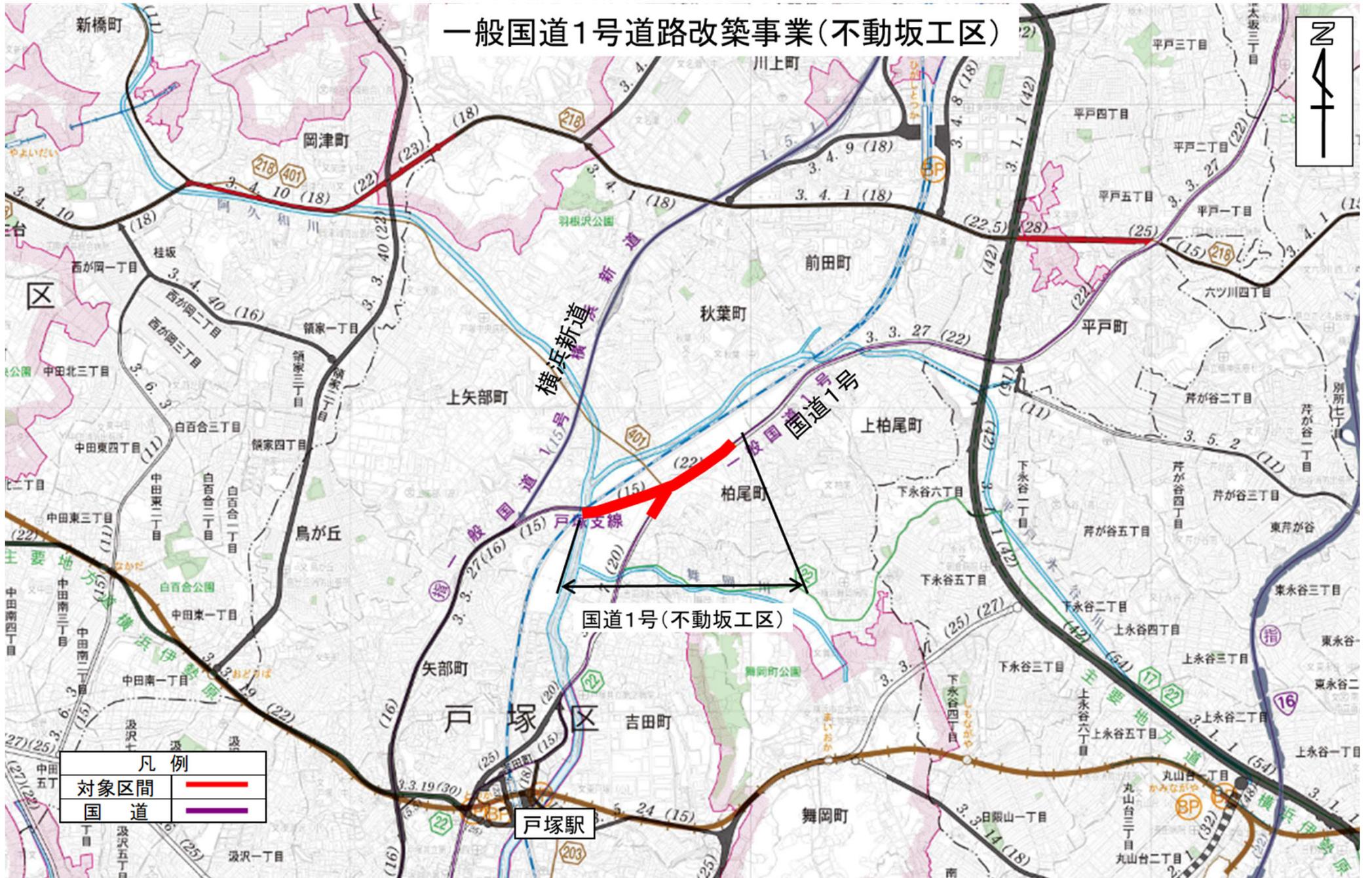


道路一2

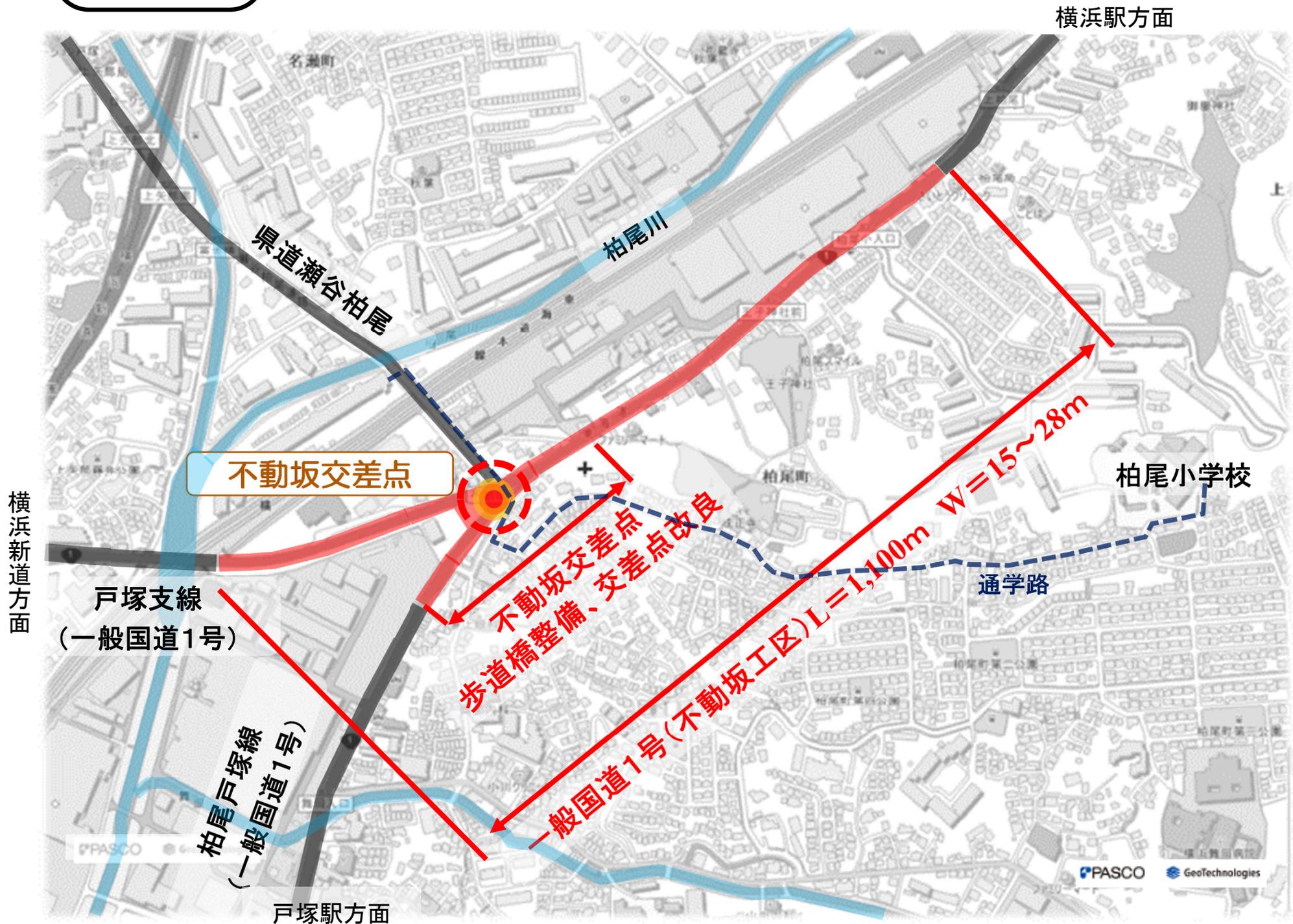
一般国道1号道路改築事業  
(不動坂工区)



# 事業概要

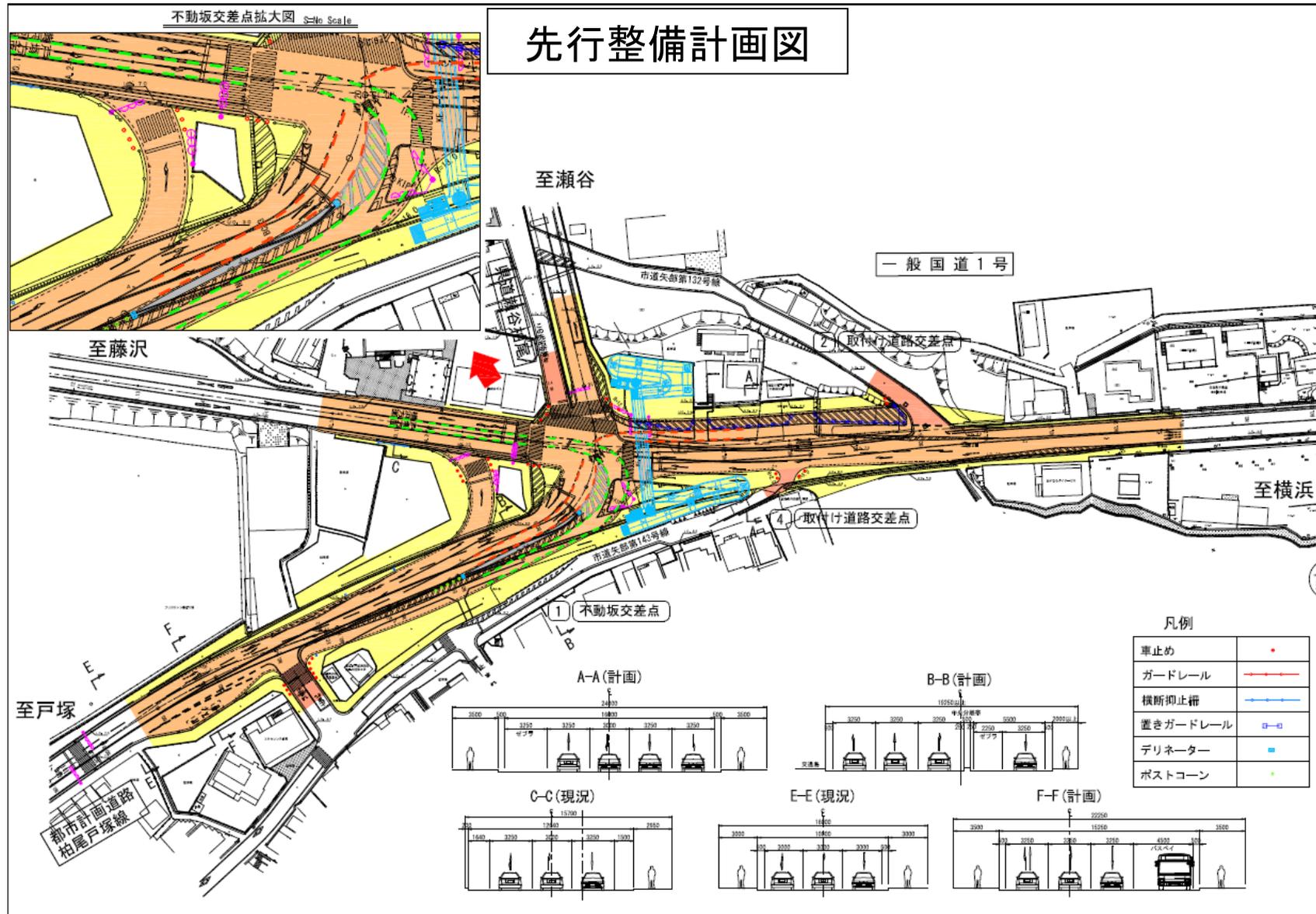


# 事業概要

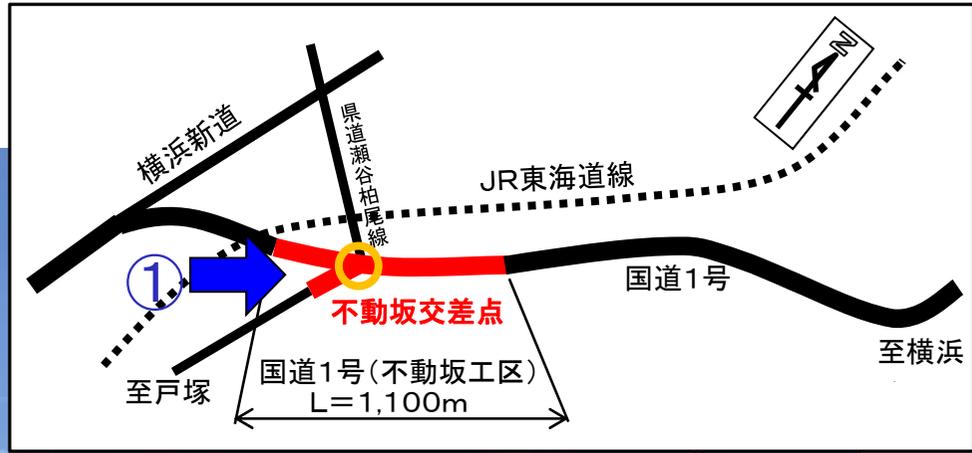


# 整備効果

- ① 不動坂交差点を起点とした慢性的な渋滞の緩和により、円滑な交通を確保します。
- ② 歩道橋の設置及び歩道拡幅により、歩行者の安全性の向上を図ります。
- ③ 災害・緊急時における緊急物資の輸送や緊急車両の通行路としての機能強化を図ります。

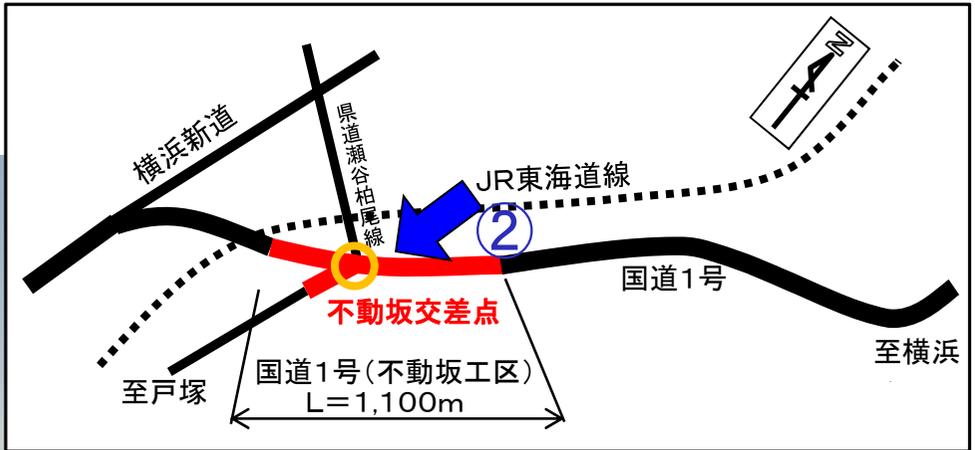
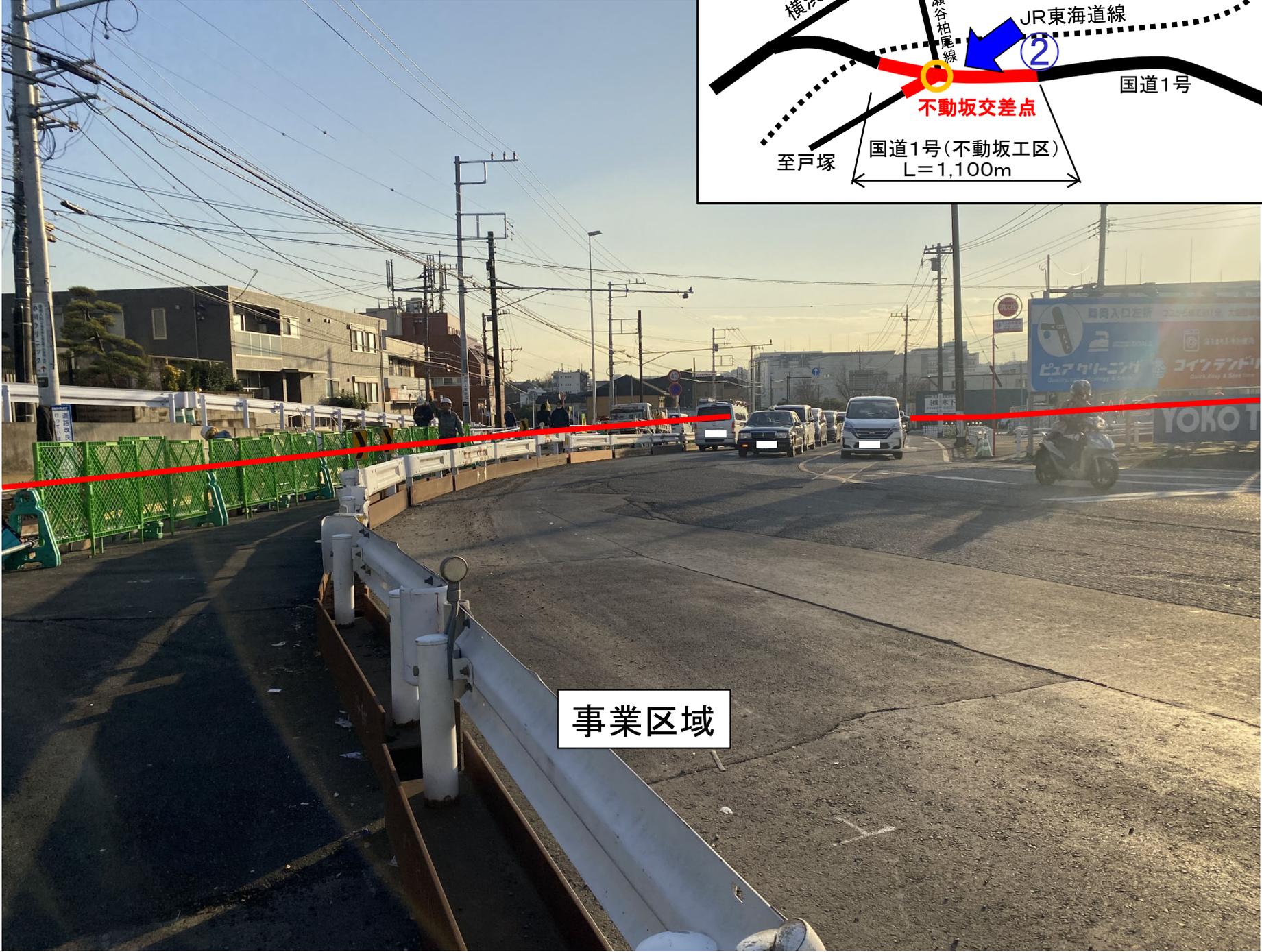


# 現地写真 ①



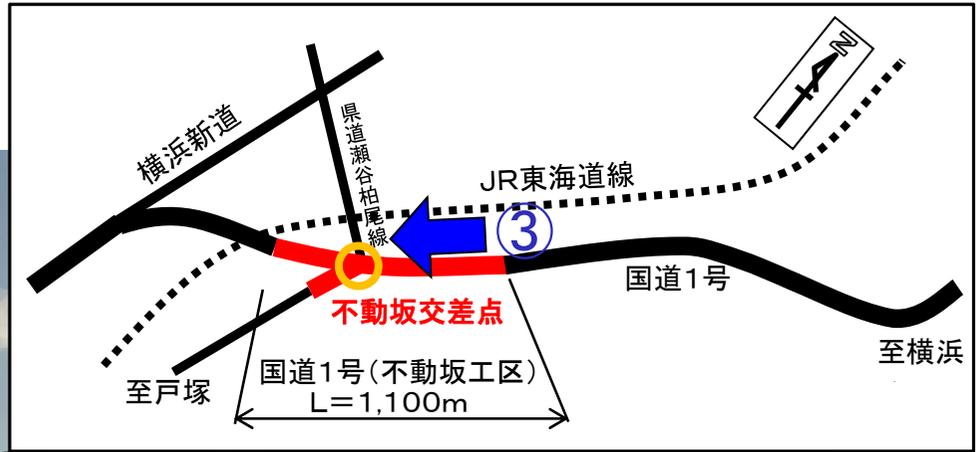
事業区域

# 現地写真 ②



事業区域

# 現地写真 ③

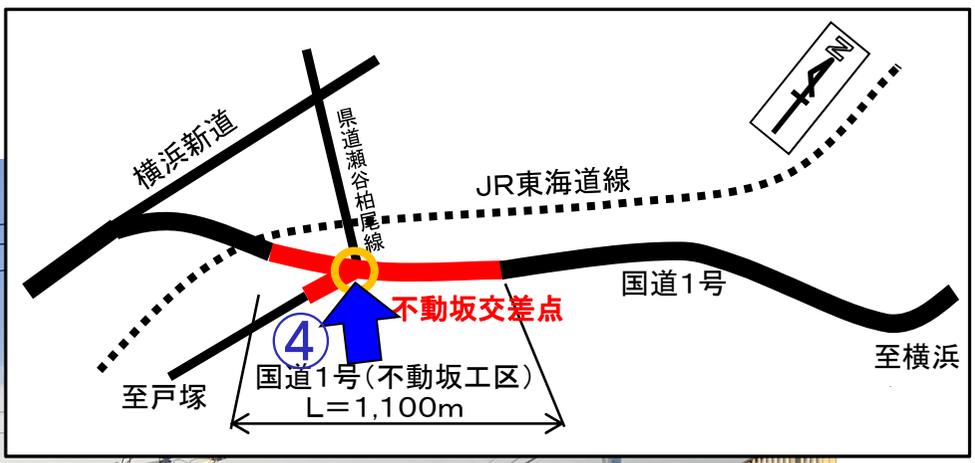


事業区域

# 現地写真 ④



事業区域



## 事業費及び事業期間

		当 初(事業採択時)	変更(平成24年度)	変 更(令和5年度)
事業期間		平成9年度～平成19年度	平成9年度～平成29年度	平成9年度～令和9年度
事業費	合 計	5,600百万円	4,600百万円	5,500百万円
	国 費	2,800百万円	2,300百万円	3,000百万円
	市 費	2,800百万円	2,300百万円	2,500百万円

## 事業の投資効果

	事業全体
割引率	4%
総便益(B)	703億円
総費用(C)	78億円
費用便益比(B/C)	9.0
感度分析[交通量-10%]	8.5

## 事業の進捗状況

事業進捗率%	令和4年度末までの用地取得進捗率は59%、事業進捗率は74%となっています。令和5年度は引き続き交差点改良工事や用地取得を進めています。
74%	
用地取得率%	
59%	
供用等の状況	
—	

## 事業の課題及び進捗見込み

交差点の渋滞緩和及び歩行者の安全性向上を目的として、交差点改良及び歩道橋整備を先行して進めています。  
今後は、交差点改良の先行整備を行いながら、引き続き用地買収を進めていきます。

## コスト縮減

工事施工において、建設発生土の工事間流用を行い、運搬費及び残土処分費のコスト削減を行うとともに、舗装材の材料に再生材を使用するなど、可能な限りコスト縮減に努めます。

## 対応方針案

当該事業は、国道1号の渋滞対策として高い整備効果が期待される事業であり、また、先行して実施している交差点改良及び歩道橋整備に伴い、当工区全体の整備についても地元の機運が高まっているため、事業を継続する必要があると判断しています。